

皆さん、こんにちは！アメリカのフロリダ州から来た交換留学生です。アレックスと申します。去年の8月23日に日本に来て留学が始まりました。

あの時、蒸し暑い夏でした。涼しい秋になってから寒くて風が強い冬になりました。冬が経って綺麗な春になってから、また涼しい季節になりました。ですがドンドン暑くなって、いつの間にか、また夏になりました。なので、僕はもうソロソロ帰国する訳です。今月の23日にアメリカに帰ってしまいます。

私の今までの16年の人生でこの一年間が一番楽しくて嬉しくて大切な一年間でした。一生忘れられない思い出を作りました。非常に大事な親友も作りました。英語でExchange is not a year in a life, but a life in a year と言われます。その文の意味は（留学というのは人生にただの一年間ではなく、まさに一年間で一生分の経験したことだ）という意味です。詰まり、留学でたくさん思い出を作ったり、また赤ちゃんのように新しい言語を勉強したり、学校へ通ったり、新しい友達を作ります。

僕はこの一年間でかなり大切な思い出を作りました。京都と奈良に旅行した時、友達と高尾山を登った時、ホストファミリーと秩父に行った時、大事な人と東京に行った時、全部は大切な思い出です。それで僕は日本が大好きになりました。またいつか日本に来たいです。出来れば大学でまた一年間の留学したいです。

初めてに来た時、自分の下手な日本語を使って話すのがとても難しかったです。今でも話すのが難しいですが皆のおかげでもっと自信を持って前より話せるようになりました。クラスメートの皆さんいつも僕を助けてくれてすごく親切にしてくれてありがとうございました。英語の先生たち、毎週、僕に日本語を教えてくれてありがとうございました。留学があつという間に終わって本当に悲しいです。いつまでもクラスメートや先生たちや川北の優しい皆さんと過ごした時間を覚えています。会った皆さんも絶対忘れません。皆と（さようなら）言いたくないです。

皆さん、今までの事、色々ありがとうございました。後、これからの残っている数日の事もよろしく願いいたします。いつもお世話になりましたことを深く感謝いたします。